

シャブリ・グラノ・クリュ
ブルーズ 2016年

四〇〇 ハヤマ・カク・カニ



ブルゴーニュで最大級のグラン・

上品なミニネラルの“模範的シャブリ”

日本　「セント・ラザル」はシナ
アラ地区でも歴史あるひいき、
リーの「アーロンの教会」「ミヤ・
ケトカーン」の跡地に併せて建立さ

山東のものにして、田畠たる
の心玉顔で、アドウの勤度を
感じます。

もうお気付いていただかたい一本ですね。カクハ、カクヨウの酒格というのも好感を持てました

トの香りがあるのか、アリがや
自身臭の跡を隠めなどとも、笑
わしててしまう。

「本格的な話題を扱うと、アーティストとしての才能が發揮されません」とおっしゃる聲から、「チャーリーらしい」カリクリとした感を感じられます。15年は熟成感が出ていて、本当に妙な味に仕上がっています。

すね、ハーブやシトラスの香りがあり、いい匂いがします。後半のしなやかなナチュラル感にシヤブリの香りを感じました。

いるなむのに相応し合ひやうぢや
す。私は、このよきよきに合
わすて、チーズファンデスを楽し
んでゐたいと願ひました。

・シャンパンニッカ
は日本で造られるブラン
ニの国内生産量は世界
一のワイン

任者としている一人、エズジタリエ氏が就任しました。彼は、カナダオランジの「ヒューリイ・タワード、ヴィンセント」でワイン造りを経験しました。シャガリの潜在性を引き出す運営を心掛けているのです。今後、注目していただきたいですね。

だけあって、上品な味ですね。細もシカブリの中でも最高の環境です。チョーコーな土産で涼しくも手頃だから。

品種：シャルロッテ 100%
希望小売価格：1万450円
問い合わせ先：アサヒビール

A photograph of a man from the chest up. He is wearing a dark blue or black suit jacket over a light-colored button-down shirt. He is holding a clear wine glass in his right hand, which has a dark wristband. The background is blurred green foliage.

シモネ・フェブル
Maison Simonnet Feuvre

梅園入のジャン・フェブル氏が1840年、シャブリに誕生。シャブリでも歴史あるワイナリーの一つ。「香かなモキフル感とさわやかな酸味」というスタイルを貫いている。2002年に「ルイ・ラトゥール」の傘下に入る。シャブリ唯一の「クレマン」の生産者としても知られる。本邦では藤池・経営責任者のボール・エスピタリエ氏。